

**単元の目標**

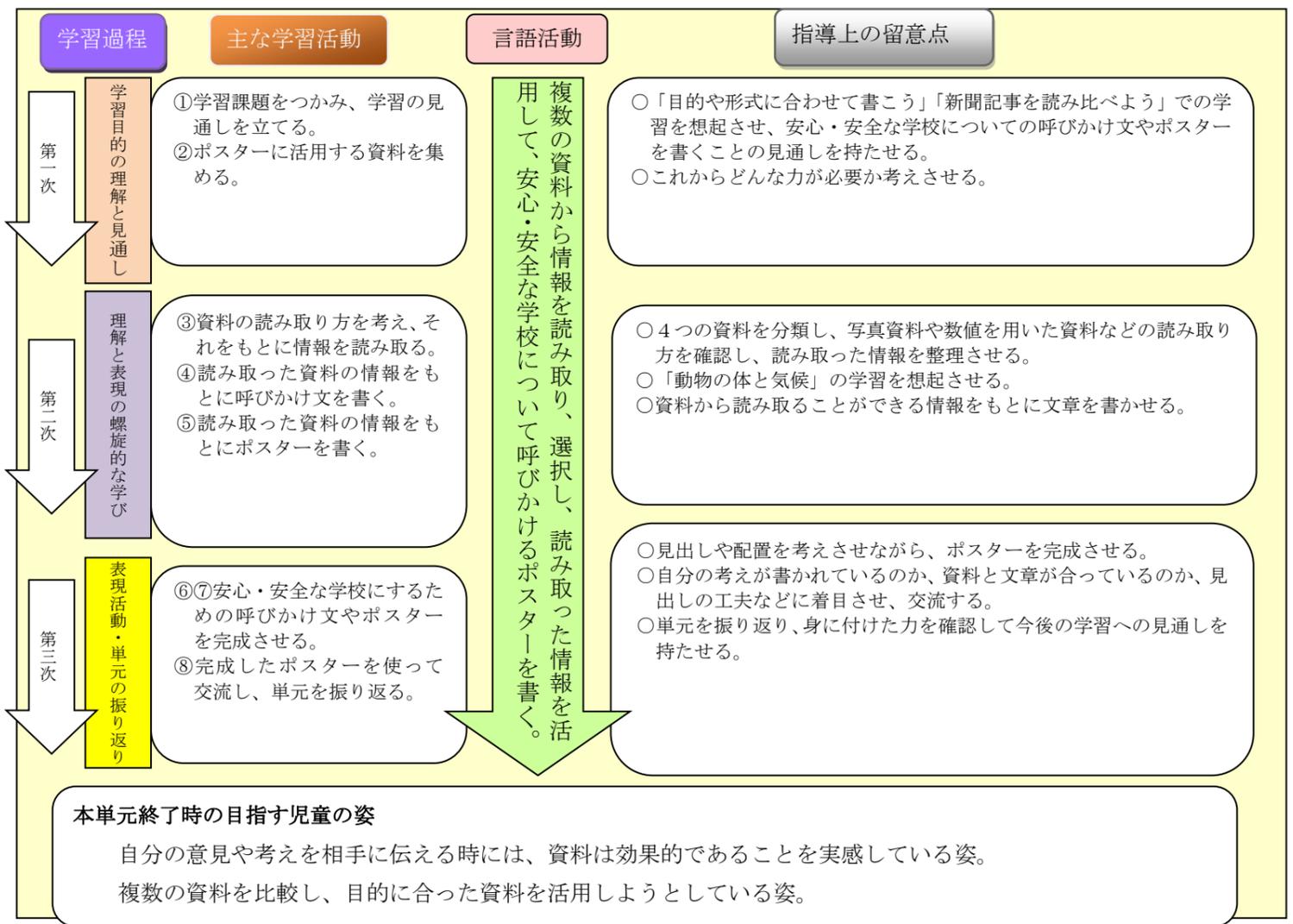
資料から情報を読み取り、読み取った情報を活用して、文章を書いたり資料を選択したりすることができる。

**単元の主な指導事項**

		主な指導事項(記号)
知識及び技能		(2) 情報の整理 イ
思考力・判断力・表現力等	B: 書くこと	考えの形成ウ 記述エ

**単元の系統性**

第4学年「目的や形式に合わせて書こう」目的と形式に合わせて資料を選び、ポスターを完成させる。  
 第6学年「資料を生かして呼びかけよう」目的に合った資料を活用して、自分の考えを述べる文章を書くこと。  
 中学第1学年 B書くことウ 根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。



**研究主題：目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方**  
 —学習過程の工夫と情報の扱い方に関する指導を通して—

**研究主題に関わる授業づくりのポイント**

資料から読み取った情報を根拠にして、自分の考えにつなげ、文章を書く力を身に付けさせたい。そのためには、「どの資料にも当てはまる読み取り方」と「資料の種類に応じた読み取り方」の二通りの読み取り方を学ばせる。「どの資料にも当てはまる読み取り方」としては、題やキャプションから何についての資料かを読み取ることが挙げられる。「資料の種類に応じた読み取り方」としては、写真資料の読み取り方と数値を用いた資料の読み取り方がある。写真はアップとロングのどちらで撮られているのか、何を伝えたい写真なのか、どのような項目に対してどのような数値が挙げられているのか、特に大きな数値や特に小さい数値、数値が変化して部分などを資料を読む時の着眼点としておさえる。

また、安心・安全な学校についての呼びかけ文やポスターを作る際には、複数の情報を提示した上で、活用する資料の数を限定する。活用する資料の数を限定することで、それぞれの資料から分かることを整理し、資料と資料を比較し、自分の考えと関連付けて資料を選択すると思われる。資料の整理、比較、選択、活用する力を身に付けることが、研究主題にある「目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力」を高めることにつながると考える。

指導と評価の計画（全8時間）

学習過程			学習課題《 安心・安全な中小を目指して、呼びかけ文やポスターを作ろう 》	
			○指導目標 ・学習内容、学習活動	
			評価規準（評価方法）	
第一次	1 ・ 2	学習の見直し 題材の設定 情報の収集	○ゴールを確認し、学習の見直しを持つことができる。 ・4学年の「目的や形式に合わせて書こう」や5学年の「新聞記事を読み比べよう」での学習を想起し、これからどんな力が必要かを考える。 ・安心・安全な学校に向けて呼びかける方法を考える。 ・安心・安全な学校に向けて、必要な情報を集める。	関資料から情報を読み取り、読み取った情報をもとにポスターを作ることに関心を持ち、これからの学習に意欲的に取り組もうとしている。 (ノート・観察)
			○資料（写真・グラフ・総量）の読み取り方の観点を考え、それに当てはめて資料から情報を読み取ることができる。 ・4つの資料を写真資料と数量を用いた資料の2つに分類し、それぞれの資料から分かる情報を整理する。 ・集めた資料から分かる情報を整理する。 ・複数の資料から、目的に合った資料を選択する。	書資料の読み取り方の観点を考え、資料から情報を読み取り、読み取った情報を整理している。 (ワークシート・発言)
第二次	3 本時 ①	内容の検討	○読み取った資料の情報をもとに文章を書くことができる。 ・P100・101の文章とP99の資料を比べ、空欄に入る文章を考える。 ・選択した資料から分かる情報をもとに、呼びかける文章を書く。	書資料を活用した文章の書き方のポイントを考え、読み取った情報をもとに文章を書いている。 (ノート・発言)
			○読み取った資料の情報をもとに木谷さんのポスターを完成させることができる。 ・P99の資料とP100・101の文章、P102のポスターを比べ、ポスターを完成させる。	書写真やグラフなどの資料を効果的に用いて、自分の考えが伝わるようなポスターを完成させている。 (ポスター)
第三次	4 本時 ②	記述 考えの形成	○資料から読み取った情報をもとに呼びかけ文やポスターを書くことができる。 ・それぞれの資料から分かる情報を整理する。 ・選択した資料から読み取った情報をもとに安心・安全な学校に向けて呼びかける文章を書く。 ・選択した資料、その資料から読み取った情報をもとに安心・安全な学校に向けて呼びかけるポスターを書く。 ・見出しや配置を考えながらポスターを書く。	書複数の資料から情報を読み取り、資料を選択して、資料から読み取ることができる情報をもとに書くことを決め、目的や意図に応じた文章を書いている。 (ノート・発言)
			○完成したポスターを使って、友達と交流し、感想を伝え合うことができる。 ・自分達のポスターと他のグループのポスターを比べ共通点や相違点、良さを見つける。 ・学習を通して、培った力を考え、単元を振り返る。	書写真やグラフなどの資料を効果的に用いて、自分の考えが伝わるようなポスターを完成させている。 (ポスター)
第三次	5	記述	○完成したポスターを使って、友達と交流し、感想を伝え合うことができる。 ・自分達のポスターと他のグループのポスターを比べ共通点や相違点、良さを見つける。 ・学習を通して、培った力を考え、単元を振り返る。	書資料から読み取った情報をもとにポスターを完成させることができたか、友達と話し合っている。 (ノート・観察)
			○完成したポスターを使って、友達と交流し、感想を伝え合うことができる。 ・自分達のポスターと他のグループのポスターを比べ共通点や相違点、良さを見つける。 ・学習を通して、培った力を考え、単元を振り返る。	書資料から読み取った情報をもとにポスターを完成させることができたか、友達と話し合っている。 (ノート・観察)

主体的・対話的で、深い学びの実現に向けた授業改善の手立て

- ・これまでの学習を想起させ、学習課題をみんなで考える時間を設定する。
- ・単元の導入で他校の5年生が作成したポスター（統計グラフコンクールの受賞作品）を提示し、資料を活用したポスター作りに関心を持たせる。
- ・自分にどんな力がついたのかが分かるような振り返りを書かせることで、学びの自覚化を図る。
- ・各グループにホワイトボードを用意し、対話の活性化を図る。
- ・自分達の学校生活に関わることで全校に呼びかけるポスターを書くという単元のゴールを設定し、相手意識や目的意識を高めていく。
- ・資料の種類に応じた読み取り方を確認しながら話し合ったり書いたりしていく。  
(写真資料の読み取り方)  
①写真に写っている対象や場所をとらえる。 ②アップとロングのどちらで撮られているかに着目する。  
③写真の中心は何かをとらえる。 ④どのようなことを伝えたい写真か考える。  
(数値を用いた資料の読み取り方)  
①どのような項目に対して、どのような数値が挙げられているかをとらえる。 ②特に大きな数値、また、数値が変化している部分など、他と異なる部分に着目する。 ③挙げられている数値から、どのようなことが読み取れるか考える。

第二次  
教科書にある木谷さんのポスターを完成させることを通して、資料の読み取り方をおさえ、相手に自分の考えを伝える時には、図やグラフなどの資料を活用することが効果的であることを理解する。そのことを、実際にポスターを書く時の手立てとする。

児童の思考の流れ

資料を読む時には、どんなポイントに気を付けて読めばいいのかな。

教科書の資料を見ると、写真の資料と数値を使った資料があるね。読むポイントがちがうかも。

読むポイントが分かったから、集めた資料から情報を読み取ってみよう。

安心・安全な学校に向けて呼びかけるために必要な資料はどれかな。

選んだ資料を効果的に使うには、どうしたらいいのかな。

資料と関連付けて、安心・安全を呼びかけ文を書けばいいね。教科書を参考にするといいね。

選んだ資料を使って、安心・安全を呼びかけ文を書いてみよう。

これまで学習したことを使えば、安心・安全を呼びかけることができそうだ。

この資料に合う見出しは、これにしよう。配置は、この資料を一番上にしようかな。この資料から分かる情報はこれだから、呼びかける文は・・・。

これでみんなが安全な行動が大事だと思えるかな。

もう一度、ポスターの構成や見出し、呼びかける文を見直してみよう。

ポスターが完成したぞ。これで、みんなが安全な行動を心掛けると思う。

他のグループは、どんな資料を使って、どんなポスターを作ったのか、気になるな。

(1) 本時の目標

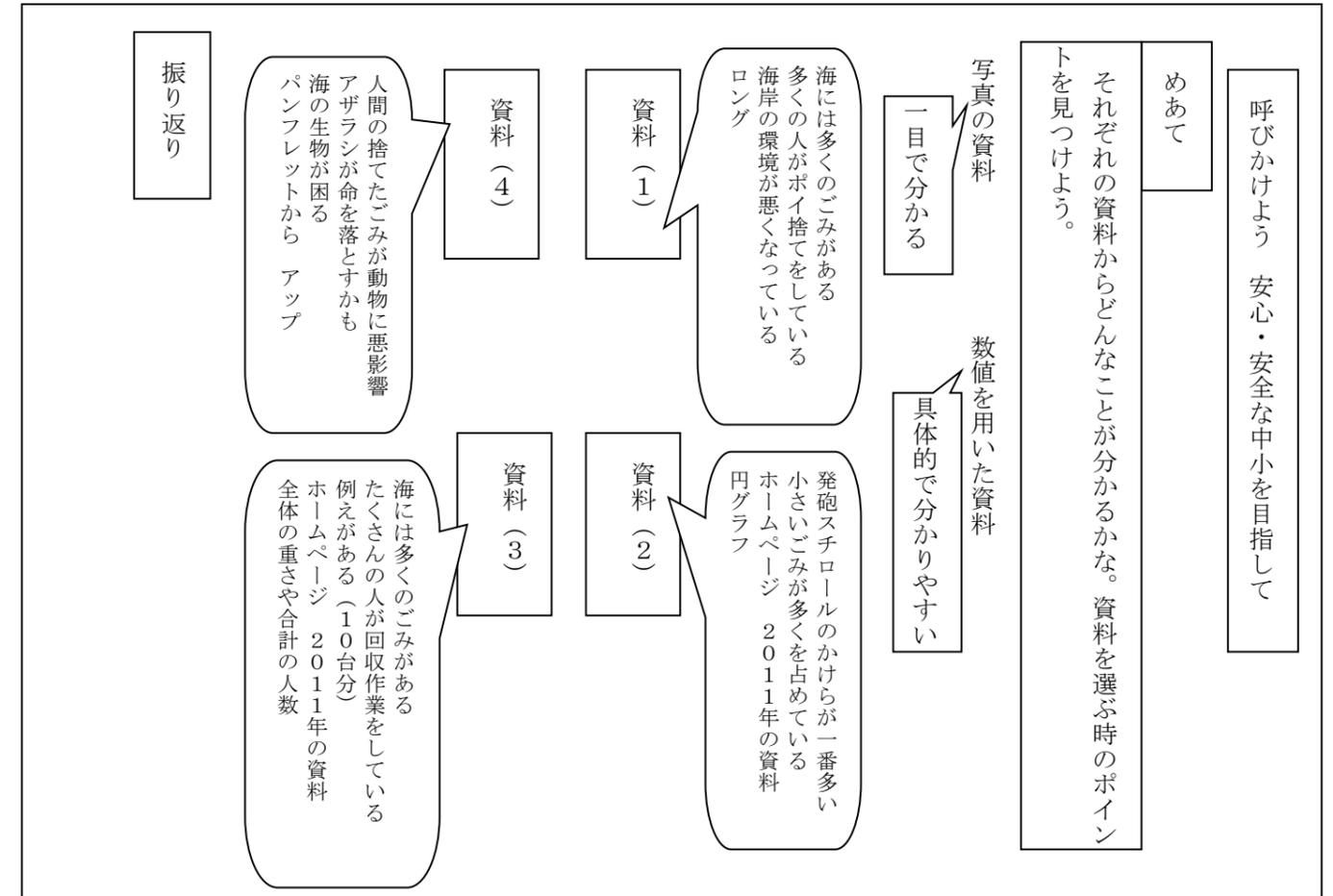
資料(写真・グラフ・総量)の読み取り方の観点を考え、それに当てはめて資料から情報を読み取ることができる。

(2) 展開

学習過程	学習活動	主な発問(※) 予想される児童の反応(○)	指導上の留意点(△) 評価(☆)
見通す	1. 単元のゴールを確認し、予習を確かめる 2. めあてを確認する。  めあて それぞれの資料からどんなことが分かるかな。資料の良さを生かして、目的に合った資料を選ぼう。		△単元の流れを共有し、予習を確認する。
思考・判断・表現する	3. 予習をもとにして、4つの資料を2つに分類する。【個人】	※4つの資料を2つに分けてみましょう。 ○写真がある資料と数字で表している資料の2つに分けられるね。	
	4. 4つの資料それぞれから分かる情報を読み取る。【個人】→【グループ】  5. 話し合ったことを共有する。【全体】	※それぞれの資料からどんなことが分かるのか、班で話し合っってホワイトボードにまとめましょう。 ○資料(1)の写真から、海岸には人が捨てたごみがたくさんあることが分かるね。ロングで撮っているから、それが分かるね。 ○資料(2)のグラフからは、海岸や河原に捨ててあるごみの中で一番多いのが発砲スチロールのかけらだということが分かるね。どんなごみが捨てられているのか分かるね。 ○資料(3)からは、1年間で回収されたごみがすごくたくさんあることが数値から分かるね。 ○資料(4)からは、人が捨てたごみによって他の動物に悪影響を及ぼしていることがわかるね。この状態だと、えさが食べられないから命を落とすかもしれないね。 ○数値を使っている資料は、何がどれくらいか具体的で分かりやすいから相手によく伝わるね。 ○写真は、一目で何か分かるからいいね。	△資料のどこからどんなことが分かったのか、話し合う視点を明確にさせる。
	6. 集めた情報から自分達の伝えたい内容に応じた資料を考える。【グループ】	※自分達が集めたいいくつかの資料からポスターに使う資料を3つ班で話し合っって選びましょう。その時に、なぜその資料を選んだのか理由を明らかにしながら話し合ひましょう。	△1グループ資料を3つ選ぶことを確認する。 ☆資料の読み取り方の観点を考え、資料から情報を読み取り、読み取った情報を整理している。【書】(ノート・発言)

振り返る	6. 今日の学習を振り返る。  ※グループでなぜその資料を選んだのか、ノートに理由を書きましょう。 ○グラフは数値が書かれていて、けがをした人がどれほど多いか分かるから。 ○写真だと、けががひどくて気をつけないといけないことが一目で分かるから。	△学習したことを活用して自分が選んだ資料とその理由を振り返りに書かせる。
------	--	--------------------------------------

(3) 板書計画



(4) 準備物

P99の資料(1)～(4)(拡大)、P99の資料(1)～(4)(各グループ)、移動式ホワイトボード(6つ)、各グループで収集した資料、付箋

(1) 本時の目標

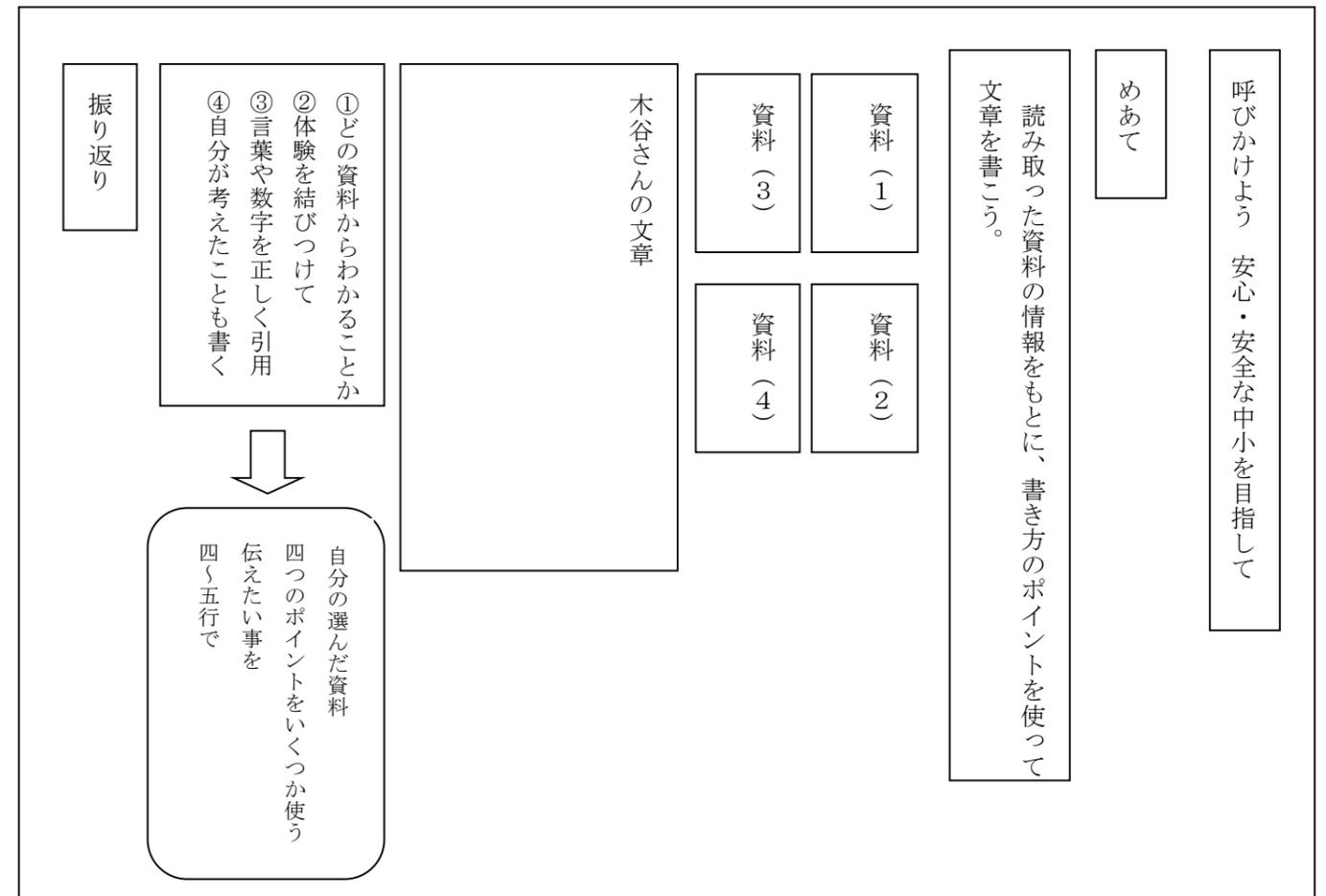
読み取った資料の情報をもとに、資料を活用して文章を書くことができる。

(2) 展開

学習過程	学習活動	主な発問(※) 予想される児童の反応(○)	指導上の留意点(△) 評価(☆)
見通す	1 単元のゴールを確認し、 2 めあてを確認する。	めあて 読み取った資料の情報をもとに、書き方のポイントを使って文章を書こう。	△単元の流れを共有し、予習を確認する。
	3 資料を生かして文章を書くポイントを確認する。 【全体】	※この4つのポイントがどこに使われているかな。探してみよう。  ①どの資料からわかることかが書かれている。 ②体験したことも付け加えられて書かれている。 ③資料に書かれている文字や数字を正しく引用している。 ④資料から考えたことも書かれている。	△教科書の文章のどこにポイントを使っているのか線を引きながら確認させる。
思考・判断・表現する	4 自分たちの伝えたいことをポイントを使って文章に書く。 【個人】	※グループで選んだ資料をポイントを使って伝えたい事を4～5行で書きましょう。	△確認したポイントを使ってノートに4～5行で書かせる。
	5 自分が書いた文章が資料とあっているか、どのポイントを使っているか話し合う。 【グループ】	※書いた文章と資料が合っているか、使っているポイントが何か話し合しましょう。 ○伝えたいことを資料と関連させて書くだけでなく、考えたことも書くといいね。 ○具体的な数字を書くと、学校の中で気を付ける人が増えると思うよ。	☆資料を活用した文章の書き方のポイントを考え、読み取った情報をもとに文章を書いている。【書】 (ノート・発言)

振り返る	6 今日の学習を振り返る。	※友だちとの交流で気がついたことやどんなアドバイスをもらったか書こう。 ○自分の体験を入れてなかったけど体験を書くことより伝えたいことがはっきりしてきた。 ○数値を入れて具体的に書くと、自分の伝えたいことに合わせて書くことができた。	△グループでの交流でポイントを活用してよりよい文章が書けたことに気付かせたい。
------	---------------	--	---

(3) 板書計画



(4) 準備物

P99の資料(1)～(4)(拡大)、教科書の文章(拡大)